



神山中学校だより

第45号

令和5年（2023年）年11月17日発行



月日	曜日	今月の行事計画等
12/1	金	⑤⑥3年中学生議会 3年未来塾
12/2	土	
12/3	日	
12/4	月	⑥新生徒会任命式 三者面談（～8日まで）
12/5	火	2年英語②技能検査 ③④防災学習 3年未来塾
12/6	水	
12/7	木	2年未来塾
12/8	金	⑤⑥合同学習 3年未来塾
12/9	土	
12/10	日	
12/11	月	①～⑤実力テスト
12/12	火	3年未来塾
12/13	水	
12/14	木	2年未来塾
12/15	金	3年未来塾
12/16	土	
12/17	日	
12/18	月	
12/19	火	⑤⑥立志式準備 3年未来塾
12/20	水	第51回立志式13:20開始
12/21	木	2年未来塾
12/22	金	2学期終業式 16:40下校
12/23	土	冬休み（～1月8日まで）
12/24	日	
12/25	月	3年未来塾
12/26	火	3年未来塾
12/27	水	3年未来塾
12/28	木	学校閉庁日
12/29	金	年末休業日
12/30	土	年末休業日
12/31	日	年末休業日



【2年生立志式について】

立志式は神領小学校の体育館で実施します。駐車場も神領小学校運動場となっています。神領小学校の学習も行っていますので、交通安全に気をつけてお越しください。

【冬休み3年未来塾について】

3年生の生徒は、12/25、26、27と1/5の計4回の未来塾があります。

1年KAIRに参加して 9月29日

【****「蜂の気持ちで」】KAIRの人が来て授業をしてくださしました。どんなものかという顔や腕、足などにクレヨンでテーマに沿ったものを書くのですがテーマが2種類あり花と蜂で僕は蜂でした。そして書いたら運動場に出て蜂が花を撮りそのあと、交代して写真を撮ってもらいました。KAIRをした中で一番楽しかったことは顔などにクレヨンで書く時です。僕はなかなか描くことが決まらずどうしようか考えていた時に授業をしに来てくれていた人が「描こうか？」と話しかけて下さり蓮樹くんといっしょに書いてもらいました。とてもいい感じに仕上げてくれその描いたものを消すのも楽しかったです。



いのちの学習に参加して 11月10日

助産師の方に学校に来ていただいて、生命や出産に関わるお話「いのちの学習」をしていただきました。

【1年****】自分が生まれてくるということがとても低い確率ということを知ったので、親にも感謝していきたいです。

【2年****】先生が話していたとおり身近にいるいろんな人たちに支えられていることを知ったので、これからはもっと自分の命を大切にしていきたいです。

【2年****】赤ちゃんは生まれるときにお母さんにあまり負担のないように体を動かして生まれてくることを知って、赤ちゃんは賢いと思いました。

10月24日のオープンスクールにはたくさんの保護者の方に来校していただき、ありがとうございました。4年ぶりに開催した合唱コンクールでは、子どもたちの予想以上の頑張りで、心地の良い時間を味わえました。12月20日の午後に「第51回立志式」を行います。2年生の保護者の方ご来校お待ちしております。また、12月4日～8日まで各学年で三者面談を行います。ご協力お願いいたします。学校長

3年保育実習（下分保育所）11月8日

【****】到着するまで最初のあいさつをちゃんと言えるか、園児と一緒に遊ぶことができるか不安でした。さらに中学生として良い姿を見せることができるかと考えていました。保育所について感じたことは園児は元気が良いということです。僕が話しかけたときも緊張している風には感じませんでした。さらに自分から近寄って遊びに誘ってきた子もいたので、すごくうれしかったです。外でも中でもそれぞれにやりたいことをやっていて、いじめのようなものもなかったのですごくいいと思いました。保育実習をやってみて印象深いのは、まず子どもたちが素直なことです。僕が「そうちゃんと呼んでください」と言ったときや「もう少し真ん中で遊ぼう」と言ったときは、ひとつも文句を言わずにやってくれました。次に1つのもので様々な遊びを考えていたことです。例えば裏返しにしたら飛んでいく牛乳パックのおもちゃでは、ただ飛ばすだけでなく、誰のが一番高く飛ぶか、誰のが一番はやく飛ぶか、飛んだものをキャッチできるかといったゲームを自分たちで考えていました。保育士の先生を見て感じたことは、子どもに寄り添っていることです。子どもの目線に合わせることや時計の読み方も「長い針が3になったら・・・」など分かりやすく言うことに対して子どものことを第一に考えていると実感しました。さらに僕が言いたかったことをかわりに言ってくれたときもあったのですごく助かりました。保育実習を体験して子どもと一緒に遊ぶことや話をするのは楽しいと感じました。子どもたちの体力があり過ぎて疲れたところもあるけれど、みんなで一緒に遊ぶことはいつでも楽しいと感じました。さらに、いつけがをするかわからないので、周りを見ることが大切だと知りました。貴重な体験をすることができました。



【****】保育所に行くまで、しっかり子どもたちと遊ぶことができるか不安でした。また、子どもたちがけがをしないかという心配もありました。そんな気持ちで保育所の中に入ってみたら元気いっぱいの子どもの姿が見えました。その様子を見て昔の自分が少しだけ思い出されました。僕も昔はよく走り回っていたなと思いました。保育所での印象深い出来事は子どもたちが僕たちの作ったおもちゃで楽しそうに遊んでくれたことです。キャラクターの絵合わせや釣りなど頑張って作ったものなので楽しく遊んでくれてうれしかったです。中には何と言っているのかがわかりにくい子もいたのですが、そういう子と遊んであげるのもたいへんだと思いました。僕は保育士の先生を見て、この仕事はとても疲れそうだなと思いました。子どもたちをずっと見ていないといけなし、子どもたちに伝わるように話をしないといけません。それらが毎日続くと思いましたが、あんなに大変だとは思いませんでした。今回の貴重な体験をしっかり覚えておきたいです。

2年卒業生と語る会 10月18日

【****】6人の方のお話を聞いて、神山の中学校の卒業生であることに誇りを持っているように感じました。今回、様々な勉強法や社会人の心構えなど、進路を決めるうえで大切なであろうことを吸収することができました。とても楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。

【****】僕はこの卒業生と語る会を楽しみに待っていました。同じ神山出身の先輩と一緒に話して将来のことを考えたり、勉強や生き方のアドバイスをもらったりすることは貴重なことだと思っていたからです。卒業生の皆さんが優しく接してくれたので、自然と話すことができました。僕が一番心に残っているのは、海老名さんと田中さんが「困っているときこそ視野を広く、冷静に考えるといい」とおっしゃっていたことです。それを聞いて、「なるほど」と思いました。この考え方は、生きていくうえでとても大切だと思うので、忘れないようにしたいです。卒業生の皆さんが話してくれることや教えてくれることは、これから役に立つことや必要なことばかりでした。今日学んだことを自分の人生に生かしていきたいです。ありがとうございました。



【****】僕が思ったのは、皆さん言語化が上手だということです。いろんな質問をしても、伝わるように言葉を考えて話してくれて、とても分かりやすかったです。特に笠原さんは国語のコツを、頭の中で文章を映像化してみることで教えてくれて、今までとても難しかった国語が少しずつ分かるようになった気がします。卒業生と語る会を終えて、将来の進路や今やるべきことを知ることができました。中学生の勉強は、外国の人と会話する最低限の能力を身に付けたり、高校・大学の勉強につながったりするので、今回教えてもらったことを活用して中学校生活を楽しく過ごしたいです。

【****】卒業生の方にお会いする機会がないので、直接お話ができてとてもうれしかったです。英語が得意な人に話が聞けたり中学校のうちにしていたらいいことなどが聞けたりして、とても面白かったです。「将来の夢を叶えている人はほんの一握り」と言っていただったので、その一握りになれるように今から努力していきたいです。